

～資源循環はなぜ必要か～

2025年 8月1日

株式会社キャリアパートナーズ

EHS総合研究所 所長

合同会社SECA 代表 則武祐二

自己紹介

1979年～2021年 株式会社リコー

化学物質管理、製品環境評価、LCA、環境負荷に関する情報管理システム構築、資源循環等の環境マネジメント業務全般に従事

2000年10月 社会環境本部 環境経営推進室 室長

環境経営全般に関する方針策定および推進を担当

2009年 4月 社会環境本部 審議役

2015年 4月 顧問 リコー経済社会研究所 主席研究員

2021年 3月 退職

2021年1月～現在 株式会社キャリアパートナーズ EHS総合研究所 所長

2012年10月～現在 東京大学工学部 非常勤講師

2017年～2025年 早稲田大学理工学術院 非常勤講師

ナノテクノロジー標準化国内審議委員会/環境・安全分科会(2007年～2019年主査または副主査)

ITO/TC229/WG3「ナノテクノロジー・環境安全衛生」国際エキスパート

ISO/TC207/SC4「環境パフォーマンス評価」国内委員会委員長

ISO/TC323サーキュラー・エコノミー国内委員会 オブザーバー

サーキュラー・エコノミー-マルチバリュー循環研究会 幹事

グリーン購入ネットワーク代表理事(再エネ担当) 等

会社概要

2025 年 7 月 1 日現在

会 社 名 : 株式会社エイジェック (AGEKKE CORPORATION)
本 社 : 東京都新宿区西新宿 1-25-1 新宿センタービル 46F
代表取締役社長 : 古後 昌彦 (Masahiko Kogo)
設 立 : 2001 年 (平成 13 年) 9 月 26 日

グループ業績・体制

売 上 : 1,212 億 (連結) 610 億 (単体) 2024 年度実績
従 業 員 数 : 18,700 名 (連結) 13,800 名 (単体)
関 連 会 社 : 52 社 (国内:50 海外:2)

グループ事業展開

「総合人材」「総合 BPO」「総合学び」で人と企業と社会をサポートしています。
グループ法人 52 社が多様な専門サービスで課題を解決します。

建設

建設技術者派遣（施工管理・設備・プラント）
建築設計・施工
施設管理（ビル・工場・公共）
公共分野土木コンサルティング 造園

コンサルティング

総合リスクコンサルティング
労務コンサルティング 内部監査支援
教育研修就労支援 社会保険労務士業
行政書士業

メーカー

研究開発（バイオ・化学）
設計開発（機械・電気・IT）
製造派遣・請負 生産自動化サポート
商品開発マーケティング

BPO

人事・経理・総務代行（給与計算・保険手続）
働き方改革コンサルティング 業務の電子化・効率化
営業事務・事務受託（BPO）

官公庁・自治体

中央省庁が行う各種事業の受託
市区役所窓口業務
就労支援事業受託 地域街づくり事業

教育・研修

学校内業務受託
専門学校運営 教育研修 セミナー開催
進路進学支援 就労支援 研究支援

商業施設・交通

接客販売業務 施設管理 警備（施設・イベント）
イベント対応（スポットワーク） 受付
ショールーム 空港内業務（免税店スタッフ・
グランドスタッフ・グランドハンドリング）

医療・ヘルスケア

健康診断実施管理業務代行
医師・看護師・技師の人材紹介
クリニック運営 健康経営コンサル
メンタルヘルス支援

オフィス・金融

事務派遣 事務受託（BPO）
データ入力 データ処理
コールセンター
顧客対応業務（銀行・生損保・証券）

スポーツ・文化・メディア

アスリートマネジメント アスリートキャリア支援
トレーナー事業 スポーツ施設運営
プロ野球球団の運営 グッズ企画制作
映像コンテンツ制作配信 雑誌・書籍の出版販売

国際

外国人材活用コンサルティング
ビザ申請代行 海外進出支援
語学人材派遣（日本・韓国・ロシア）
通訳 翻訳

アグリ(6次産業)

種苗事業 農園経営
EC通販サービス
農産品生産加工

GROUP COMPANIES

専門グループ法人 (52法人)

特色ある専門法人の連携で、総合的な対応を可能にしています

Career Partners

SECA



総合人材サービス

(株) エイジェック	人材の総合プロデュース
(株) エイジェックまなび	総合「学び」サービス。リカレント教育／リスキリング／資格取得
(株) 能力開発	法人・個人向け教育研修、職業能力の開発
一般社団法人 全日本教育研究会	教育コンサルティング、社会人教育講座、資格試験（CBT）事業
(株) キャリアパートナーズ	シニア人材顧問紹介・専門コンサルティング
学校法人 エイジェック学園	専門学校運営
(株) BioLab Meister	バイオDX人材の育成、研究支援、産学連携



教育・学び

(株) 総務の窓口	総務関連業務の総合BPO
(株) エイジェックマーケティングリサーチ	マーケットリサーチ・モニター被験者募集
(株) エイジェック人事サービス	人事、BPO、働き方改革コンサルティング
(株) オフィスプロ	事務受託／BPO（業務代行）
リバーベル（株）	事務受託／BPO（データ入力／データ処理）
(株) AGK シェアードサービス	事務受託／BPO（財務・経理・総務）
(株) エイジェックトータルワーク	レンタル事業、ソフトウェア受託・請負開発
(株) エイジェック保険サービス	保険代理店事業（損害保険・生命保険各種取扱い）
ライフライン・コミュニケーションズ（株）	情報通信アウトソーシング支援／BPO（営業代行）
(株) エイジェック琉球	沖縄県における地域創生事業／マーケティング／コンサルティング
(株) 飛象	不動産企画・リゾート開発など地域街づくり事業



総合BPO

(株) フィールドプランニング	派遣元責任者講習会・有料職業紹介責任者講習実施機関
社会保険労務士法人 トップアンドコア	社会保険労務士業（社会保険手続き代行、給与計算代行）
行政書士法人 グローアップ	行政書士業（外国人VISA申請代行、建設関連許可申請）



労務コンサル

(株) エイジェック AI	AI活用サービスの提供、AI活用によるBPO
(株) エイジェックドローン	ドローンスクール運営／ドローン活用業務の受託／パイロット人材



デジタルテック



エンジニアリング



建設



スポーツ・文化
メディア



医療・ヘルスケア



農林水産



障がい者就労支援



国際

(株) エイジェック O&M インテグレート	装置・産業ロボット・ICT機器に関するトータルエンジニアリング
------------------------	---------------------------------

(株) エイジェック都市開発	不動産企画、開発、リーシング、プロパティマネジメント
----------------	----------------------------

(株) 高島テクノロジーセンター	建設・土木コンサルティング
------------------	---------------

(株) ユニバーサル建設	建築設計・施工請負
--------------	-----------

都市環境整美（株）	環境施設管理、ビル・工場・マンション総合管理、警備
-----------	---------------------------

(株) アシスト&ソリューション	ビルメンテナンス・環境技術
------------------	---------------

(株) 横山造園	造園修景及び生活環境緑地の設計・施工・管理
----------	-----------------------

(株) エイジェックススポーツマネジメント	スポーツ総合マネジメント事業／アスリートセカンドキャリア支援
-----------------------	--------------------------------

一般社団法人 スポーツキャリアクリエーション	アスリート・スポーツ文化人による講演会、スポーツ教室運営
------------------------	------------------------------

(株) RIGHTS.	アスリートのマネジメント事業、スポーツイベントの企画・運営
-------------	-------------------------------

(株) ライツ・ツアー・サポート	旅行事業（スポーツチームのツアーサポート）
------------------	-----------------------

(株) 栃木県民球団	野球の興行・野球教室・各種スポーツイベントの企画運営
------------	----------------------------

(株) スポーツ科学	スポーツサイエンス事業
------------	-------------

(株) エイジェック スポーツ科学総合センター	スポーツ施設の管理・経営・受託運営
-------------------------	-------------------

(株) メディアプロ	メディア運営事業、映像制作事業
------------	-----------------

(株) エイジェック AD プロモーション	広告プランニング・広告制作・広告運用・広告コンサルティング
-----------------------	-------------------------------

(株) ウィンプロモーション	応援グッズ、記念品、ノベルティの企画提案、制作、販売
----------------	----------------------------

(株) アスリートマガジン	雑誌・書籍の出版販売／各種印刷物の企画
---------------	---------------------

アルファビリティ（株）	健康経営コンサルティング／医療関連分野の人材サービス
-------------	----------------------------

関連医療機関 医療法人社団 豊栄会	一般外来診療／健康診断／人間ドック／巡回健診
-------------------	------------------------

関連医療機関 医療法人社団 健暉会	一般外来診療／健康診断／人間ドック／巡回健診
-------------------	------------------------

宇都宮種苗（株）	種子製造加工・グリーンサービス
----------	-----------------

(株) ウタネ	野菜種子及び園芸用花種子・球根の卸業
---------	--------------------

農業生産法人（株）エイジェックファーム	農産物の生産・加工・販売
---------------------	--------------

(株) エイジェックフレンドリー	障がい者雇用特例子会社（事務処理受託）
------------------	---------------------

(株) エイジェック・スマイル	障害福祉サービス
-----------------	----------

(株) エイジェック・コリア AGEKKE KOREA CORP.	HRコンサルティング（採用・教育・人事制度）
--------------------------------------	------------------------

(有) エイジェック・ロシア AGEKKE RUSSIA LLC.	HRコンサルティング（採用・教育・人事制度）
--------------------------------------	------------------------

資源循環のポイント

- ・材料のカーボンフットプリントの最小化
カーボンニュートラルの達成が不可欠
- ・資源採掘による汚染ゼロ
過去も現在も資源採掘による汚染等で周辺住民の
人権が守られていない
- ・資源利用の経済性の確保または規制
企業が実施するためには経済性か規制手段が必要

資源利用量増加による温室効果ガス排出量の増加

「世界資源アウトルック2024」のキーメッセージ

資源利用量が予測通り2060年までに60%増加するならば、気候、生物多様性、汚染に関するグローバル目標達成に向けた取り組みが頓挫するだけでなく、経済的繁栄や人間の福利の実現も妨げられる。

「物質資源（化石燃料、鉱物、非金属鉱物、バイオマス）の採取・加工は、温室効果ガス（GHG）排出量の55%以上の原因となっている。」



カーボンニュートラル達成に向けた取り組みが必要

資源生産量以上にTMRの増加

2001年以降、世界の銅鉱石の生産量に大きな変化はないもののTMRの値は増加しており、銅鉱石の品位の低下に伴う環境負荷の影響増加

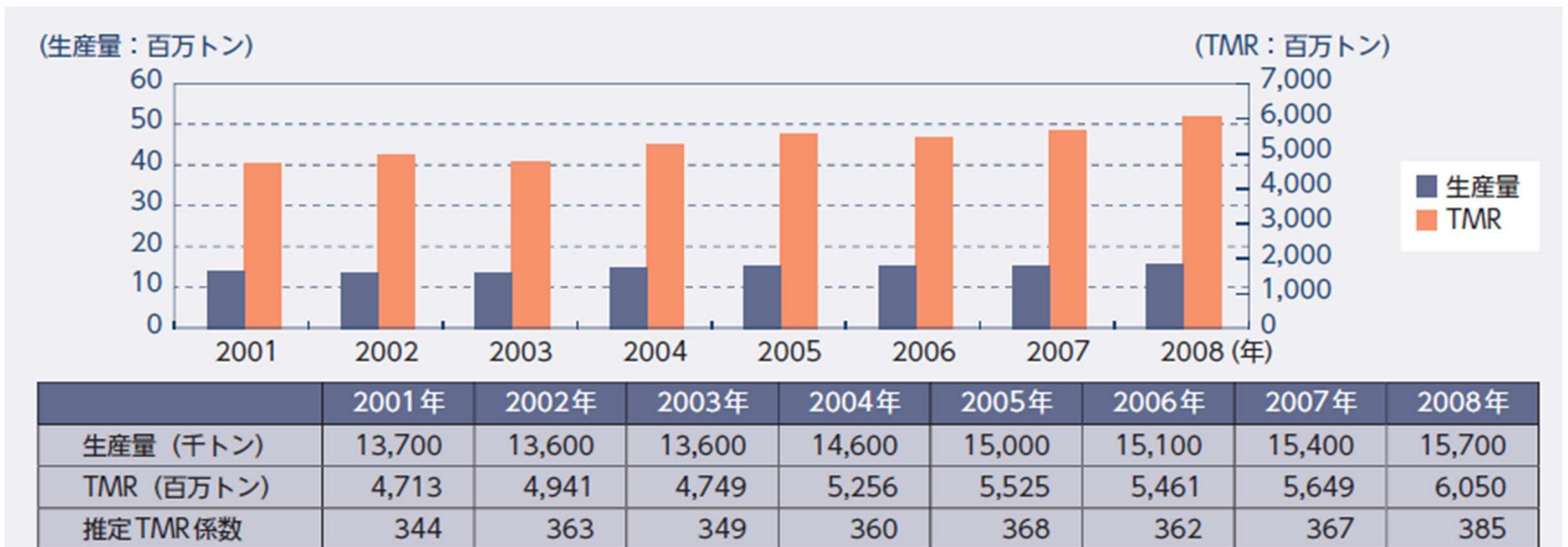


図. 世界の銅鉱石の生産量と関与物質総量（TMR）の推移
(出典：平成23年版環境白書・循環型社会白書・生物多様性白書)

資源採掘による汚染例と今後

芦尾銅山鉍毒事件

- 1878年に起きた渡良瀬川の鮎の大量死から、1973年の閉山後も続き、2011年の渡良瀬川下流の農業用水路での鉛の基準値越えの要因
- 渡良瀬川の80km下流の沼地での汚染
- 汚染物質も銅だけでなく不純物であるカドミウムや鉛の汚染や亜硫酸ガスによる汚染も起こした。死者数は1000人以上

ペルー

様々な汚染が起きており、休廃止鉍山に関する対策費用が2億ドルと見積られている



- 汚染対策費が、今後大幅に上昇する
- 鉍山は近隣住民の健康被害、近隣住民との紛争
- EUでは企業サステナビリティ・デューデリジェンス指令案や電池規則による製品のサプライチェーンでの環境デューデリジェンス情報の伝達が求められる
- 人権問題や近隣住民との紛争が起きている資源の利用は問題視される

SDGsでの位置づけは？

今のSDGsは破綻、資源利用が逆行しないように2030年の先を考えるべき

12.2 天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用を達成する
2030 年までに**天然資源の持続可能な管理及び効率的な利用**を達成する。

下記は守らなければならなかったが???

6.5 統合水資源管理を実施する

2030 年までに、国境を越えた適切な協力を含む、あらゆるレベルでの**統合水資源管理を実施**する。

15.1 陸域・内陸淡水生態系及びそのサービスの保全・回復・持続可能な利用を確保する

2020 年までに、国際協定の下での義務に則って、森林、湿地、山地及び乾燥地をはじめとする**陸域生態系と内陸淡水生態系及びそれらのサービスの保全、回復及び持続可能な利用**を確保する。

本日の議論のきっかけになれば
有難いです